## 事業所職員向け 放課後等デイサービス自己評価表の集計結果

<u>事業所名 放課後デイサービス事業所 きらり</u> 職員数:4 回収数:4 割合:100%

		チェッ <b>ク項目</b>	はい	どちらと も いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切であるか	2	2		<ul><li>・個々の特性を考えると、もっと個々のスペースがあったほうが良いと思う。</li><li>・スペースが手狭なため、別のスペース(シアタールーム)も活用している。</li></ul>
	2	職員の配置数は適切であるか		3	1	・基準は満たしているが、適切かどうか判断が難しい。 ・基準は満たしているが、利用者が増加傾向にあるため増員が必要と考えている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化 の配慮が適切になされているか	3	1		
	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル (目標設定と振り返り)に、広く職員が参 画しているか	4			
業務	5	保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等 を把握し、業務改善につなげているか	4			
改善	6	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開しているか	4			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげているか	2		2	・今後は、外部評価のシステムも検討していきた いと考えている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保しているか	4			・研修については、オンライン研修なども活用 し、積極的に取り組んでいる。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護 者のニーズや課題を客観的に分析した上 で、放課後等デイサービス計画を作成して いるか	4			
	10	子どもの適応行動の状況を把握するため に、標準化されたアセスメントツールを使 用しているか	2		2	・標準化されたアセスメントツールの使用方法を 学んでいないため、使用していない。
	11	活動プログラムの立案をチームで行ってい るか	4			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫し ているか	4			
適切な	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をき め細やかに設定して支援しているか	4			

支		子どもの状況に応じて、個別活動と集団活				
援	14	動を適宜組み合わせて放課後等デイサービ	4			
の		ス計画を作成しているか 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、				
提	15	その日行われる支援の内容や役割分担につ	4			
供		いて確認しているか				
		支援終了後には、職員間で必ず打合せを				
	16	し、その日行われた支援の振り返りを行い、	4			
		気付いた点等を共有しているか				
	47	日々の支援に関して正しく記録をとること				
	1/	を徹底し、支援の検証・改善につなげてい	4			
		るか				
	4.0	定期的にモニタリングを行い、放課後等デ	4			
	18	イサービス計画の見直しの必要性を判断し	4			
		ているか				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み	4			
		合わせて支援を行っているか				
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会	4			
	20	議にその子どもの状況に精通した最もふさ	4			
		わしい者が参画しているか 学校との情報共有(年間計画・行事予定等				
		の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連				・下校時間が変更になると、学校から電話が来ることもある。
	21	絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の	3	1		
		連絡)を適切に行っているか				
		医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場				
	22	合は、子どもの主治医等と連絡体制を整え	4			
		ているか				
関		就学前に利用していた保育所や幼稚園、認				
係	23	定こども園、児童発達支援事業所等との間	4			
機		で情報共有と相互理解に努めているか 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業				
関		所から障害福祉サービス事業所等へ移行す				- 今年度末から卒業生が出てくるので、障がい福
to	24	る場合、それまでの支援内容等の情報を提	2	2		社サービス事業等と連携を図り、情報提供を行っ
保		供する等しているか				ていく予定。 
護		児童発達支援センターや発達障害者支援セ				
者	25	ンター等の専門機関と連携し、助言や研修	4			
ک		を受けているか				
の		放課後児童クラブや児童館との交流や、障				・高齢者との交流はあるが、障がいのない子供と
連	26	がいのない子どもと活動する機会があるか			4	の交流する機会は設けていない。
携						・今後の検討課題として考えていきたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加	4			
		しているか				
		日頃から子どもの状況を保護者と伝え合				
	28	い、子どもの発達の状況や課題について共	4			
		通理解を持っているか				
		保護者の対応力の向上を図る観点から、保				
	29	接者に対してペアレント・トレーニング等の	4			・ペアレントトレーニング等の研修にも参加して
		支援を行っているか	<b>'</b>			いるので、生かした取り組みも行っていく。
		= =				

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っているか	4		・契約の際に、丁寧に説明している。
	31	保護者からの士育 (の個の等に対する相談) に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援しているか	4		・今年度初めて保護者会を実施したが、「良かった」との声が多かったので、継続していきたいと思います。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護 者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ 適切に対応しているか	4		・苦情、相談に対応する窓口を設置し、契約時に 説明の上、迅速に対応することとしている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信しているか	4		・会報およびホームページで発信しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	4		・施設で基本方針を定め、利用者の個人情報の保 護に努めている。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮をしているか	4		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域 に開かれた事業運営を図っているか	3	1	・当地区の、地域づくり団体等と子供たちが一緒 になって行事を行い、交流を深めている。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、 感染症対応マニュアルを策定し、職員や保 護者に周知しているか	4		・緊急時及び事故発生時等置ける対応方法は、運 営規程に定めている。
非	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出その他必要な訓練を行っているか	4		・施設内で行う避難訓練に、子供たちも参加している。
常時等の対応	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確 保する等、適切な対応をしているか	4		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医 師の指示書に基づく対応がされているか	4		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で 共有しているか	2	2	・来年度の目標に定め、取り組む予定。